

# 慢性創傷管理の最前線

大阪開催 **2014年4月19日(土)** 午後1時～5時  
大阪国際交流センター 大阪市天王寺区上本町8-2-6

東京開催 **2014年6月7日(土)** 午後1時～5時  
飯田橋レインボービル 東京都新宿区市谷船河原町11

協賛 アルケア株式会社・コンバテックジャパン株式会社  
ケーシーアイ株式会社・メンリッケヘルスケア株式会社  
スミス・アンド・ネフュー ウンドマネジメント株式会社

※展示会 10:30～15:50まで協賛企業による展示がございます。

## I. 褥瘡、慢性創傷管理およびスキンケアの最新知識 【13:00～14:10】

臨床でさらなるステップアップを求める看護職のためにアドバンスな褥瘡や慢性創傷の局所管理について、International wound journal(December 2012)で発表された「TIMEコンセプトの拡大—過去10年間に学んだこと」を参考にこれからどのような治療戦略が求められるかを説明します。そして、脆弱皮膚を守るにはどのような技術が必須となってくるのか、基本的知識と新たなスキンケア用品について解説します。

1. TIMEコンセプトの深化(バイオフィルムとメンテナンスデブリードマン等)
2. スキンケアの基本知識と新たな用品の活用

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程長 溝上 祐子 氏

## II. 下肢慢性創傷の病態と治療 【14:30～15:40】

### 【大阪会場】

慢性創傷の三大疾患は、褥瘡・糖尿病性足潰瘍・静脈うっ滞性潰瘍です。そのうち、褥瘡を除いた二つの下肢慢性創傷の病態と治療を説明致します。いずれもキズだけを見ているだけでは治療へ導かれませんが、陥っている病態を把握することから始める必要があります。

1. 糖尿病性足潰瘍(神戸分類を用いる)
2. 静脈うっ滞性潰瘍

神戸大学大学院 医学研究科 形成外科学 教授 寺師 浩人 氏

### 【東京会場】

糖尿病や動脈硬化、透析患者の増加で、下肢慢性創傷患者が増えています。講演では、糖尿病の方の足になぜ創傷ができにくいのか、その病態と治療を解説します。また、静脈うっ滞が原因の厄介な静脈うっ滞性潰瘍を説明します。いずれもキズだけを見ているだけでは治療へ導かれませんが、創傷の局所治療と局所治療を生かすための免荷と圧迫について具体的にお話します。

1. 糖尿病性足潰瘍の免荷方法
2. 静脈うっ滞性潰瘍の圧迫療法
3. 局所治療について

杏林大学 医学部 形成外科 教授 大浦 紀彦 氏

## III. 下肢と褥瘡の症例検討 【15:50～17:00】

褥瘡予防に対する意識や技術の向上、環境の整備に伴い褥瘡の発生率、有望率は明らかに減少しました。一方で、治療が遅延する褥瘡に関わる機会も少なからずあります。本講では、DESIGN-Rに基づいた褥瘡の局所アセスメントとケアの実際について症例を通して解説します。また、褥瘡予防として重要である脆弱な皮膚に対するスキンケアの実際について紹介します。

1. 複雑な褥瘡のDESIGN-R評価
2. DESIGN-R評価に基づいた局所ケアの導き方
3. 足部の褥瘡ケア
4. 下肢に着目した脆弱な皮膚に対するスキンケア

東邦大学医療センター佐倉病院 看護師長 皮膚・排泄ケア認定看護師 清藤 友里絵 氏

**PROFILE 溝上 祐子(みぞかみ ゆうこ)氏**

1982年 東京都立荏原看護専門学校卒業、東京都立清瀬小児病院勤務/1987年 クリーブランドクリニック分校 聖路加国際病院ETスクール修了/2001年 日本看護協会看護研修学校認定看護師教育専門課程WOC看護学 科 専任教員、東京都立清瀬小児病院WOC外来、武蔵野陽和会病院ストーマ・女性外来兼任/2005年 武蔵野 大学院人間社会・文化研究科 人間社会専攻 修士課程修了(人間学修士)/2008年 日本看護協会看護研修 学校副校長兼任/2010年 日本看護協会看護研修学校認定看護師教育課程長  
**【専門領域】**ストーマケア、創傷ケア、失禁ケア、スキンケア、小児排泄障害のケア  
**【著書】**「小児創傷・オストミー・失禁管理の実際:照林社、2010(編著)」、「褥瘡治療・ケアータルガイド:照林社、 2009(編著)」、「知識とスキルが見てわかる 専門的皮膚ケア:メディカ出版、2008(編著)」、「早分かり 褥瘡ケア ノート:照林社、2007(編著)」他多数。

**PROFILE 寺師 浩人(てらし ひろと)氏**

1986年 大分医科大学(現 大分大学)医学部医学科 卒業。大分医科大学附属病院、兵庫県立こども病院、 健和会大手町病院を経て、1997年 アメリカ合衆国ミシガン大学医学部 形成外科。2001年 大分医科大学 附属病院 皮膚科形成外科診療班 講師、同年 神戸大学医学部附属病院形成外科 助教授、2007年 神戸 大学大学院医学研究科 形成外科学 准教授、2012年 同 教授、現在に至る。  
**【所属学会】**日本形成外科学会(学術編集委員、ガイドライン作成委員)、日本フットケア学会(常任理事、広報 委員長)、日本下肢救済・足病学会(常務理事、学術編集委員長、認定師検討委員)、日本創傷外科学会(理事、 専門医委員、学術編集委員)、日本褥瘡学会(評議員、学術委員、学術編集委員)他多数。

**PROFILE 大浦 紀彦(おおうら のりひこ)氏**

1990年 日本大学医学部卒業、東京大学医学部 麻酔科入局/1993年 東京大学医学部形成外科入局/2003年 東京大学大学院医学系研究科外科学専攻博士課程卒業、埼玉医科大学形成外科講師/2005年 杏林大学 医学部救急医学講師熱傷センター副センター長/2008年 杏林大学医学部形成外科講師/2011年 杏林 大学医学部形成外科准教授を経て、現職。  
 ・埼玉県立大学、芝浦工業大学、社会保険看護研修センター、日本看護協会看護研修学校にて客員講師  
 ・メデュサン・デュ・モンド MDM(世界の医師団)に2000年より所属し、ベトナム・カンボジアにおける先天奇形、 外傷後の変形治療患者を対象とした形成外科治療の国際医療ボランティア活動に10度携わる。(MDM理事)

**PROFILE 清藤 友里絵(せいでう ゆりえ)氏**

1992年 東京医科大学看護専門学校 卒業、東邦大学医療センター佐倉病院 勤務/1998年 WOC看護 (現 皮膚・排泄ケア)認定看護師/2006年 褥瘡管理者として皮膚・排泄ケア領域の専従/2010年 看護師長 2013年 日本看護協会 看護師特定能力養成調査試行事業実施課程(皮膚・排泄ケア分野)修了  
**【専門領域】**創傷ケア・ストーマケア・スキンケア  
**【所属学会】**日本褥瘡学会(評議員)/日本創傷・オストミー・失禁管理学会(評議員)/日本下肢救済・足病 学会/日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

- 受講料 1名につき 9,000円(税込)  
 ※各会場 300名、定員になり次第締切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。
- お申込方法 お申込フォームにご記入いただきFAXでお申し込み下さい。  
 折り返し、受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。  
 お申込み後、7日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)
- キャンセル規定 お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「**開催1週間前まで**」にお申し出下さい。  
 その後のキャンセルは、お申し受けできません。万一ご出席できない場合には、代理の方のご参加、 もしくは当日配布の資料の発送をもちましてご出席に代えさせていただきます、受講料を全額お申し受け させていただきます。※受講料のお振込みがお済みでない場合もご連絡が必要です。

「慢性創傷管理の最前線」				申込日	月	日
貴会名						
所在地	〒					
TEL	( )	-	FAX	( )	-	
E-mail						
受講会場を○で囲んでください		氏名		所属部署・役職		
大阪(4/19)・東京(6/7)						
大阪(4/19)・東京(6/7)						

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

セミナーへのお申込みではなくE-mailアドレスのみご登録の方は左記へ✓を入れて下さい。  
 今回ご参加されない方であっても、あなたのE-mailアドレスをご記入し、お送りいただければ次回以降E-mailでご案内致します。

**■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所**  
**お申込み受付 FAX 03-5532-8851**

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4階  
 Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:http://www.ssk21.co.jp  
 ※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。